



Bose、新しいノイズキャンセリング有線イヤホンを発表

慣れ親しんだ USB-C のリスニング体験を、Bose のプレミアムサウンドと QuietControl ノイズキャンセリングがさらに進化させる

2026 年 10 月 8 日 – Bose は本日、**Bose Noise Cancelling Wired Earbuds** を発表し、有線イヤホン市場への再参入を明らかにしました。有線で音楽を聴くスタイルが人気を集め、多くの人がプラグをつないで再生するだけのシンプルな楽しさを再発見している中で、¥16,500 で提供される本製品は、Bluetooth®接続も充電も不要な有線接続のシンプルさ、Bose のプレミアムサウンド、独自の QuietControl ノイズキャンセリング、クリアな通話品質を、快適でモダンなデザインに融合しています。

Bose Noise Cancelling Wired Earbuds は公式サイト (Bose.co.jp) と一部の販売店にて取り扱われ、10 月 23 日より発売開始、10 月 8 日より予約受付を開始します。カラー展開はブラックとホワイトスモークの 2 色に加え、限定カラーのデュードロップミントも用意されています。

「有線イヤホンがカルチャーとして再び注目を集める中、その復活に取り組むからには、以前よりもさらに優れたものにしなければならないと考えました。」 Bose プレミアム・コンシューマー・オーディオ部門統括責任者のラザ・ハイダーは、次のように述べています。「当社が最後に有線イヤホンを発売して以来、テクノロジーは大きく進歩

しました。これにより、当社の最新技術をこのカテゴリーに投入し、有線イヤホンの新たな基準を打ち立てることが可能になりました。」

つなぐだけ。すぐに楽しめる

Bose Noise Cancelling Wired Earbuds は、対応する USB-C 搭載スマートフォン、タブレット、パソコンに直接接続するだけで、すぐにオーディオを楽しめます。ペアリングもアプリも不要です。また、接続したデバイスから直接給電されるため内蔵バッテリーがなく、アクティブノイズキャンセリング使用時も充電やバッテリー残量を気にする必要はありません。

この有線イヤホンは、Bose 独自のデジタル信号処理技術 SoundDesign を搭載し、ロスレスオーディオ再生に対応した、鮮明でクリアなサウンドを実現します。USB Audio Class 2 (UAC2) プロトコルを採用し、あらゆるサンプルレートおよびビットレートのソース入力に対応。再生出力は 24bit/48kHz に固定されています。また、有線による直接接続で低遅延性能を実現し、動画視聴、ゲームプレイ、コンテンツ制作の際も映像と音声のずれを抑えます。

インラインリモコンには、物理ボタンを搭載。音量や再生、通話、ノイズキャンセリングモードの切り替えを快適に操作できます。リモコン背面の専用マイクが、衣服との接触による不要なノイズを抑えながらクリアに音声を收音するため、リモコンを口元に近づけなくても自然に会話できます。

Bose 伝統の静粛性が、有線で再登場

その体験の中核を担うのが、Bose QuietControl テクノロジーです。左右のイヤホンに 2 基ずつ、計 4 基のマイクを搭載し、周囲の音を継続的にモニタリングして反応し、低減することで、聴きたい音に集中できるようサポートします。

3 つのリスニングモードにより、その時々に合わせて簡単に調整できます。クワイエットモードは外部からの気を散らす音を低減し、アウェアモードは周囲の状況を把握したいときに周囲の音を取り込みます。ANC オフモードでは、アクティブノイズキャンセリングを使用せず、シンプルな有線リスニングを楽しめます。

現代のニーズに応えるデザイン

小型でスタイリッシュな Bose Noise Cancelling Wired Earbuds には、取り回しやすい約 130 センチのケーブルが付属します。各イヤホンには、S、M、L サイズの弾力性のあるシリコン製イヤーチップと、M、L サイズのスタビリティウイングが付属。各パーツを自由に組み合わせることで、快適さと安定感を兼ね備えたフィット感に調整できます。
(スタビリティウイングを装着しない方が快適に感じる場合もあります。)

個性的で表情豊かな 2 トーンカラーが、自分らしいスタイルを演出します。ブラックには印象的なブルー、ホワイトスモークには鮮やかなライムグリーンをアクセントとして採用。限定色のデュードロップミントは、90 年代を彷彿とさせるカラーです。イヤホンは IPX4 等級の防滴性能を備え、保管や保護に便利なファスナー付きキャリーケースが付属します。

詳しくは、[Bose.co.jp](https://www.bose.co.jp)をご覧ください。

Bose Corporation について

Bose Corporation は、オーディオイノベーションをリードするグローバル企業です。その原動力となっているのは、音には、人々と世界とのつながり方を変える力があるという揺るぎない信念です。Bose は 60 年以上にわたり、先駆的な研究、卓越したエンジニアリング、そして人間の知覚に対する深い理解を融合し、比類のない体験をもたらす製品とテクノロジーを生み出してきました。Bose、McIntosh、Sonus faber をはじめとする象徴的なブランドのポートフォリオを通じて、家庭、外出先、車内向けに、プレミアムおよびラグジュアリーオーディオソリューションを提供しています。また Bose は、さまざまな業界の大手企業と連携し、自社ブランドの枠を超えて、そのオーディオに関する専門知識とテクノロジーを新たな製品、プラットフォーム、アプリケーションへと展開しています。

絶え間ないイノベーションへの探究心と、音が切り拓く可能性への情熱に導かれ、Bose は音の科学と芸術を進化させ続けるとともに、日常生活におけるその可能性を広げています。音楽やエンターテインメントから、コミュニケーション、ウェルネス、さらには新たな応用分野まで、Bose は音の力を通じて、世界中の人々がより深いつながりや刺激を感じ、より豊かに関わることできる新たな方法を生み出しています。

###